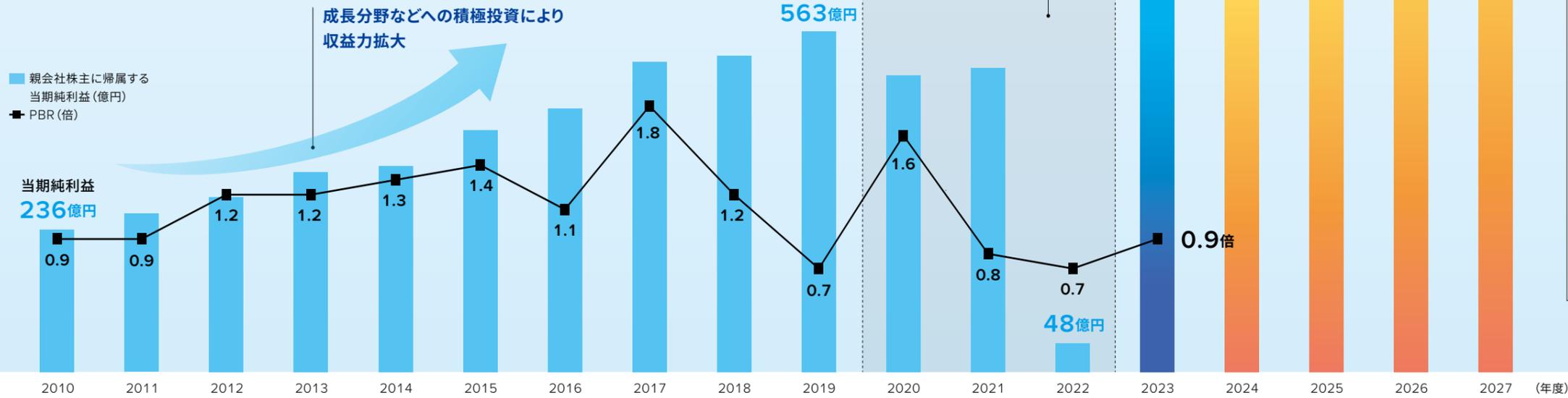


成長の軌跡

V字回復を達成し、 新たな成長軌道へ

各事業分野において「中期経営計画2027」とその先を見据えた成長投資を強化

- 2023年度の当期純利益は**721億円**と、過去最高益を更新
- 資産効率 (ROA 1.2%) および資本効率 (ROE 8.8%) 改善に向けた取り組み強化を推進



「中期経営計画2027」で目指す姿

2027年度	
当期純利益	1,000億円
ROE	10%
ROA (総資産純利益率)	1.4%

今後の事業ポートフォリオ

成長事業へのポートフォリオの入れ替えを推進し、収益性が高いサービス・事業の比率を上げて資産効率を高める方針

成長投資

2012年度 | 環境インフラ事業分野

京セラと太陽光発電事業推進に向けて「京セラTCLソーラー」を設立

2013年度 | オートモビリティ事業分野

「ニッポンレンタカーサービス (NRS)」を連結子会社化
法人向けオートリース会社の「日本カーソリューションズ (NCS)」を連結子会社化

2016年度 | 国際事業分野

米国大手独立系リース会社の「CSI Leasing (CSI)」を連結子会社化

2018年度 | スペシャルティ事業分野

神戸製鋼所の不動産子会社である「神鋼不動産 (現 TC神鋼不動産)」を連結子会社化

2019年度 | スペシャルティ事業分野

米国大手航空機リース会社「Aviation Capital Group (ACG)」を連結子会社化

2020年度 | スペシャルティ事業分野

国内大手PEファンド「Advantage Partners グループ (AP)」へ出資

2020年度 | 国内リース事業分野

NTTファイナンスのリース事業およびグローバル事業の一部を分社化し、「NTT・TCリース」を設立 (持分法適用関連会社)

2023年度 | 環境インフラ事業分野

英国大手独立系資産運用グループ・シュローダーのグループ会社と共同で英国内の稼働済み太陽光発電所34カ所 (303MW相当) を取得

2023年度 | 国際事業分野

NTTグループが運営する米国シカゴにおけるデータセンターへ出資

2023年度 ポートフォリオ

